

広報文芸

俳句

駄句駄句会編集室

おおくさの会編集室選

つるべ落しの秋の陽にせかされて煙を終える 茶屋 長谷川由美子

歳重ね月日の過ぎゆく速さ思う

神戸上 柴田 篤子

蛇口が新しくなつただけの幸せな年越

生山 渡辺 圭子

草の実もひとりは淋し私に付いてくる

茶屋 小林 道子

注連飾り華やかにフクラシバの赤い実

茶屋 藤原 寿郎

冬来たり枯葉かさかさ寒さ告げ

宝谷 長尾 智恵

手話教室のお知らせ

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話を興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

2月の日程

2月～3月はお休みします。

「午(う)」



右手の人差し指を伸ばして手綱を握るような感じで2回振りあこす
群馬も同じ表現



両手の指をそろえて両側のこめかみあたりに手根部をあてて馬の耳が動くように前後に振る

老猫がストーブの前丸くなり 沈思する様生きた置物
年明けて己歳の正月もちを食べ 家族揃つて挑戦の年
霧の中五十米旗見えず グランドゴルフプレーに夢中
厳冬に歩道もすべて雪化粧 一步踏み出すノルディックウォーカー

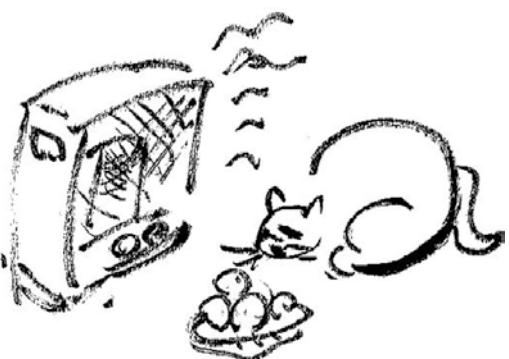
朝明けに皆が集いしとんどさん 願いは同じ無病息災

あちこちが痛いと言えばにげもなく お齧ですねと医者は云うけど

湯河 山田 司郎
下石見 浅川 三郎
下石見 浅川 三郎
上石見 福田 輝之
上石見 福田 輝之
下石見 佐伯みすず

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介しています。
個人での投稿もできますので、お気軽に送付ください。

短歌



「猫」



両手の指をそろえて両側のこめかみあたりに手根部をあてて馬の耳が動くように前後に振る



両手の人差し指を伸ばして手綱を握るような感じで2回振りあこす
群馬も同じ表現

右手にグーにして頬の横に持っていき、親指側で頬を丸く撫でる仕草をする（猫が顔を洗う感じ）

※「手話表現には、色々な表現方法があります。」